

平成29年度

印西市民アカデミーだより

第10号

第10回 印西市民アカデミー〈8月19日〉

講座 19 〈文化〉

講座名：『印西の石造物～物語る石～』

講師：生涯学習課 根本 岳史氏

会場：印旛公民館 10:00～12:00

石造物とは、「石」を用いて造られた人工物（石仏、石塔、記念碑等）の総称で、中世から近世にかけて隆盛を極めました。

石造物には、「仏像供養塔」、「仏塔」、「諸神」等の種類があり、市内の石造物は江戸時代に造られたものが多く、当時の人々の暮らしや文化、信仰等についてうかがい知ることができます。



石造物に刻まれた仏の手形（印相）により、仏の種類を知ることができるそうです。智拳印は大日如来、薬壺印は薬師如来、明王馬口印は馬頭観音という具合です。午後の講座で泉福寺を訪問した際に境内にある仏像供養塔を見ながら、「これは〇〇、これは△△」と学習した成果を発揮していました。知識を持って見学すると全く違った景色が見えてきて学習意欲が高まるようです！

第11回の予定

■期日：8月26日（土）10:00～15:30

◇講座21 〈健康〉

講座名：『作ろう食べよう郷土の味覚～バラッ葉饅頭～』

講師：女性の会印西支部

会場：小林公民館 10:00～12:00



◇講座22 〈歴史〉

講座名：『歴史を学ぶ！ドラマティック印西②』

講師：水辺の文学インフォメーション館

会場：小林公民館 13:30～15:30

講座 20 〈歴史〉

講座名：『印旛沼周辺の歴史・文化・くらし』

講師：印旛歴史民俗資料館 野村 優子氏

会場：資料館・泉福寺・師戸城址 13:30～15:30

はじめに、「印旛歴史民俗資料館」を見学。この資料館は、印西市域の農業、漁業、養蚕、暮らしに関する民具を中心に江戸時代から近現代の歴史資料、遺跡発掘調査で出土した考古資料、貝化石を始めとした地学資料等を保管し、常設展示しています。ホールには、市内で出土した本物の埴輪が展示されており、みんな食い入るように見ていました。



初めてみる展示物に興味津津！

次に、資料館から徒歩5分の「泉福寺薬師堂」を訪問。建立年代は室町時代末期と考えられ、千葉県下に多い和様と禅宗様からなる三間堂で国の重要文化財に指定されています。半年前に茅葺屋根が葺きかえられ、その素朴で端正な佇まいに感動しました。



屋根の曲線部分が素晴らしい！

最後に、車で5分の「千葉県立印旛沼公園（師戸城址）」を見学。師戸城は、14世紀初期に千葉一族が臼井城の支城として築かれた城です。曲がりくねった空堀と土塁が特徴的で高さが6mに達する所もあります。展望台からは印旛沼の水面と広い空が望めます。桜の名所としても有名です！



正面にはオランダの風車が…！